

平成29・30年度
国立教育政策研究所教育課程（体育）研究指定校

平成30年度研究協議会 小学校体育



西ノ島町立西ノ島小学校

西ノ島町の概要

- ・人口 約3000人
- ・小学校 100人

素朴

明るい

小規模集団



発表の概要

①研究主題

②研究内容及び具体的な研究活動

③研究の成果・課題

児童の意識調査 (平成29年5月)

体育の授業は楽しい。	どうすればうまくいくかを考えながら運動を行う力が十分に育成されていないという実態が明らかとなった。 (思考・判断)	98%
運動の約束に気をつけながら体育の授業を受けている。		95%
安全に注意しながら体育の授業を受けている。		93%
体育の授業の中で、こつを友達にアドバイスしている。		63%
体育の授業の中で、友達からこつをアドバイスしてもらっている。		68%
体育の授業の中で、技がうまくなるにはどうしたらよいか等、よく考えながら授業に参加している。		68%
友達のいいところを真似して、自分の動きを高めている。		77%

研究主題

自ら学び、考え、解決する
楽しい体育の創造

～わかる できる 学び合う

体育学習を目指して～

研究内容及び具体的な研究活動

研究の視点

- 視点 1 主体的に課題を解決するための
学習活動等の工夫
- 視点 2 主体的に課題を解決するための
学習環境等の工夫

視点 1 主体的に課題を解決するための 学習活動等の工夫

(ア) 学習活動の工夫

- ・ 発問の工夫
- ・ 能動的な学習活動の設定

(イ) 評価の工夫

(ウ) 学習形態の工夫

(エ) 教具・器具の工夫

- ・ 掲示物の工夫
- ・ ICT機器の活用

視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

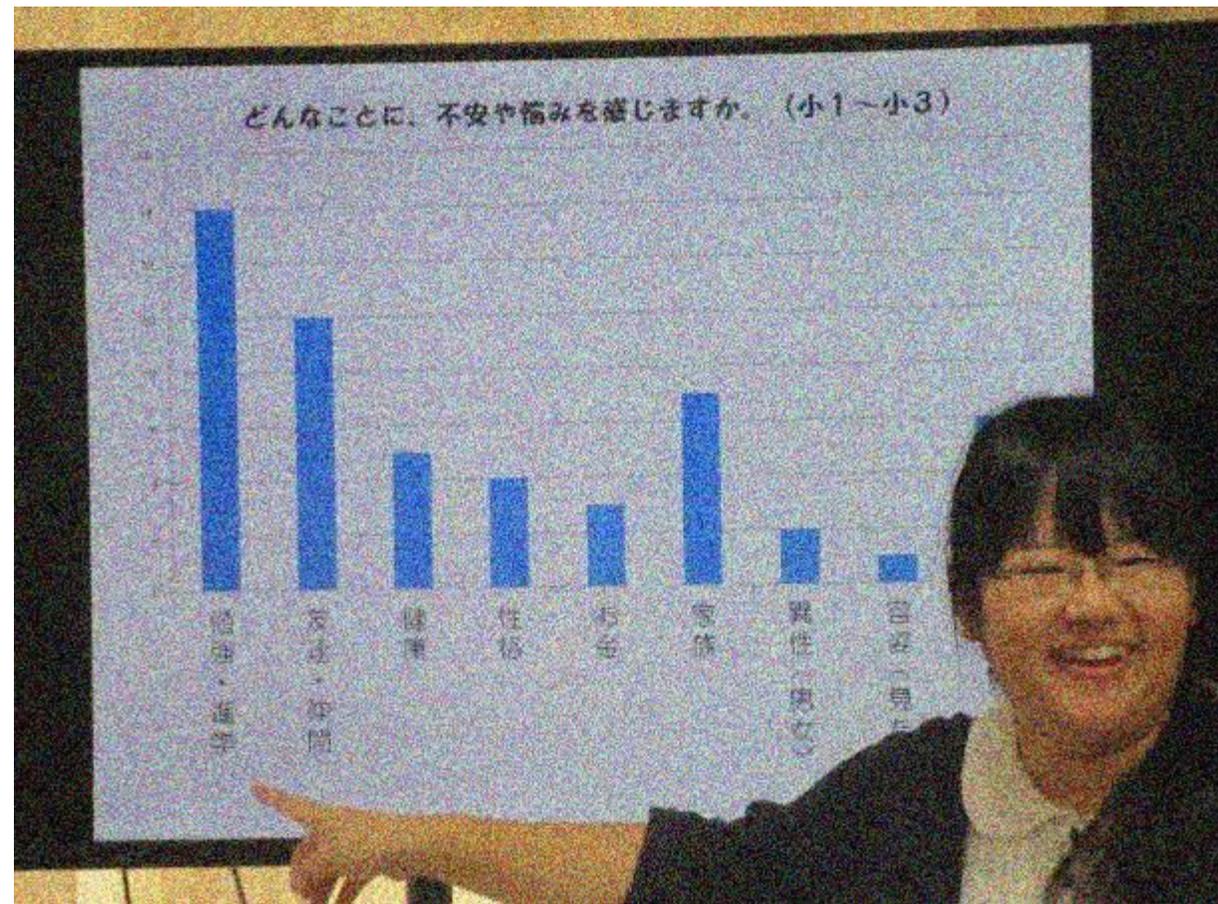
(ア) 学習活動の工夫 発問の工夫

児童が課題を解決する過程で試行錯誤する発問の提示

- 「ペットボトル1本でできるだけ長く浮くには、
どうすればよいか。」
- 「ハードルのギリギリを通過するには、
何に気をつければよいか。」
- 「部屋の空気を素早く入れ替えるためには、
どんな換気の仕方をすればよいか。」

視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

(ア) 学習活動の工夫 能動的な学習活動の設定



視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

(イ) 評価の工夫 評価方法の多様化



視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

(イ) 評価の工夫 ワークシートの工夫

学習のふりかえり (6)年 名前()

●自分の課題にしていた動きや技ができる。 ◎よくできた。
●友達にアドバイスをしながら取り組む。 ○できた。 △がんばろう。
●きまりを守って友達と協力しながら取り組む。

1 月 日 ()	4 月 日 ()	7 月 日 ()
2 月 日 ()	5 月 日 ()	8 月 日 ()
3 月 日 ()	6 月 日 ()	9 月 日 ()

ワークシートは、9日間の学習活動を振り返るための表です。各日（1～9日）には、月日（ ）の欄があり、その下に「課題」の欄と「アドバイスしたとき」「できたとき」の欄が設けられています。また、各日の右側には、達成度や評価の目安となるアイコン（●、◎、○、△）が配置されています。表の上部には、学習のふりかえりの目的や評価の基準が記載されています。

単元全体を通しての児童の変容を見取る

西小マット運動カード

()年()

ここが進化したゾーン

友達にこんなアドバイスをくれたゾーン

ここを頑張ったゾーン

(5-17でもよくできた 5-16よくできた 5-15よくできた 5-14よくできた 5-13よくできた)

今日のふりかえり

1 授業の振り返り 2 授業の振り返り 3 授業の振り返り 4 授業の振り返り 5 授業の振り返り 6 授業の振り返り 7 授業の振り返り 8 授業の振り返り 9 授業の振り返り

風歌

ワークシートは、児童の学習活動を振り返るためのカードです。カードの上部には、学校名「西小」や学年・学期の欄があります。中央には、3つの大きな枠があり、「ここが進化したゾーン」「友達にこんなアドバイスをくれたゾーン」「ここを頑張ったゾーン」として、児童の学習活動やアドバイスの内容を記入するためのスペースが確保されています。下部には、授業の振り返りや評価の目安が記載されています。

児童相互のアドバイス内容を見取る

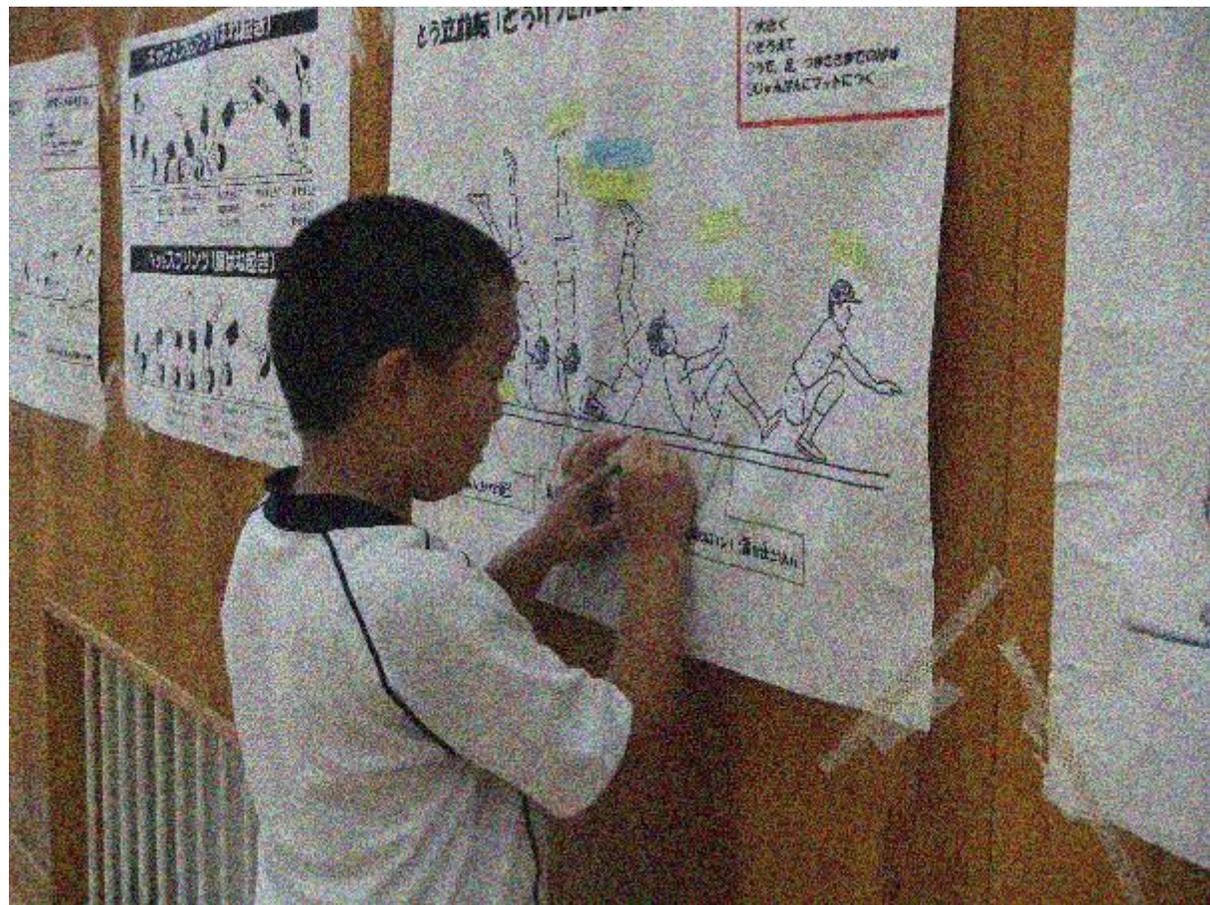
視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

(ウ) 学習形態の工夫



視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

(エ) 教具・器具の工夫 掲示物の工夫



視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

(エ) 教具・器具の工夫 ICT機器の活用



視点2 主体的に課題を解決するための 学習環境等の工夫

- (ア) 単元計画の工夫
 - ・カリキュラムマップの作成・見直し
 - ・単元配列の工夫
 - ・中学校への接続
 - ・地域・家庭との連携
- (イ) 学習過程の工夫
 - ・西小体育・保健の学習スタイルの導入
 - ・基礎感覚づくりの運動の充実
- (ウ) 学習環境の工夫
 - ・主体的に課題を解決する場の設定
 - ・ティーム・ティーチングによる支援の充実

視点2 主体的に課題を解決するための学習環境等の工夫

(ア) 単元計画の工夫 カリキュラムマップの作成・見直し

平成30年度 第1学年 体育科年間指導計画(カリキュラム・マップ)

育成すべき資質・能力		1学期				2学期				3学期			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
知識・技能 思考力・判断力・表現力等 学びに向かう力・人間性等		⑤ その特性に応じた各単元の達成の行い方及び見直し生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技術・身体に慣れるようにする。 ⑥ 運動や健康についての自己の認識を捉付け、その認識に向けて思考し判断するがために、執着に陥る力を養う。 ⑦ 運動に熱心な心と心と健康の体格増進と体力の向上を目指し、楽しく健康的な生活を営む態度を養う。											
日常		陸上競技(マラソン) 柔道(ワークアップタイム) 水泳(学校遊び 陸上(体育))											
体育		① 陸上競技 マラソン ② 水泳 水泳 ③ 柔道 柔道 ④ 剣道 剣道	⑤ 陸上競技 マラソン ⑥ 水泳 水泳 ⑦ 柔道 柔道 ⑧ 剣道 剣道	⑨ 陸上競技 マラソン ⑩ 水泳 水泳 ⑪ 柔道 柔道 ⑫ 剣道 剣道	⑬ 陸上競技 マラソン ⑭ 水泳 水泳 ⑮ 柔道 柔道 ⑯ 剣道 剣道	⑰ 陸上競技 マラソン ⑱ 水泳 水泳 ⑲ 柔道 柔道 ⑳ 剣道 剣道	㉑ 陸上競技 マラソン ㉒ 水泳 水泳 ㉓ 柔道 柔道 ㉔ 剣道 剣道	㉕ 陸上競技 マラソン ㉖ 水泳 水泳 ㉗ 柔道 柔道 ㉘ 剣道 剣道	㉙ 陸上競技 マラソン ㉚ 水泳 水泳 ㉛ 柔道 柔道 ㉜ 剣道 剣道	㉝ 陸上競技 マラソン ㉞ 水泳 水泳 ㉟ 柔道 柔道 ㊱ 剣道 剣道	㊲ 陸上競技 マラソン ㊳ 水泳 水泳 ㊴ 柔道 柔道 ㊵ 剣道 剣道	㊶ 陸上競技 マラソン ㊷ 水泳 水泳 ㊸ 柔道 柔道 ㊹ 剣道 剣道	㊺ 陸上競技 マラソン ㊻ 水泳 水泳 ㊼ 柔道 柔道 ㊽ 剣道 剣道
生活科・道徳		生活 がっこう たいむき ㉑	生活 なつと あそび ㉒	道徳 みらいに わかって ㉓	生活 もろすく2年生 ㉔	生活 もろすく2年生 ㉕	生活 もろすく2年生 ㉖	生活 もろすく2年生 ㉗	生活 もろすく2年生 ㉘	生活 もろすく2年生 ㉙	生活 もろすく2年生 ㉚	生活 もろすく2年生 ㉛	生活 もろすく2年生 ㉜
特別活動		たいすつな祭 ㉑	たいすつな祭 ㉒	たいすつな祭 ㉓	たいすつな祭 ㉔	たいすつな祭 ㉕	たいすつな祭 ㉖	たいすつな祭 ㉗	たいすつな祭 ㉘	たいすつな祭 ㉙	たいすつな祭 ㉚	たいすつな祭 ㉛	たいすつな祭 ㉜
行事等		交通安全教室 ㉑ 校内マラソン大会 ㉒ 校内マラソン大会 ㉓	交通安全教室 ㉔ 校内マラソン大会 ㉕ 校内マラソン大会 ㉖	交通安全教室 ㉗ 校内マラソン大会 ㉘ 校内マラソン大会 ㉙	交通安全教室 ㉚ 校内マラソン大会 ㉛ 校内マラソン大会 ㉜	交通安全教室 ㉝ 校内マラソン大会 ㉞ 校内マラソン大会 ㉟	交通安全教室 ㊱ 校内マラソン大会 ㊲ 校内マラソン大会 ㊳	交通安全教室 ㊴ 校内マラソン大会 ㊵ 校内マラソン大会 ㊶	交通安全教室 ㊷ 校内マラソン大会 ㊸ 校内マラソン大会 ㊹	交通安全教室 ㊺ 校内マラソン大会 ㊻ 校内マラソン大会 ㊼	交通安全教室 ㊽ 校内マラソン大会 ㊾ 校内マラソン大会 ㊿	交通安全教室 ㊱ 校内マラソン大会 ㊲ 校内マラソン大会 ㊳	交通安全教室 ㊴ 校内マラソン大会 ㊵ 校内マラソン大会 ㊶

- 身体計測 ㉑

視点2 主体的に課題を解決するための学習環境等の工夫

(ア) 単元計画の工夫 保育所・中学校との接続



H30年度 西ノ島小学校 跳び箱運動系統表

(○基本技 ★発展技)

系・群	グループ	1年	2年	3年	4年	5年	6年
切り返し系	切り返し跳びグループ	○踏み越し跳び ○支持でのまたぎ乗り・またぎ下り ○支持での飛び乗り・跳び下り ○馬跳び	○踏み越し跳び ○支持でのまたぎ乗り・またぎ下り ○支持での飛び乗り・跳び下り ○馬跳び ★開脚跳び	○開脚跳び	○開脚跳び ★かかえ込み跳び	○かかえ込み跳び ★屈伸跳び	○かかえ込み跳び ★屈伸跳び
回転系	回転跳びグループ	〃	〃	○台上前転 ★首はね跳び	○台上前転 ○首はね跳び ★頭はね跳び	○伸膝台上前転 ○頭はね跳び	○頭はね跳び ★前方屈腕倒立回転跳び ★前方倒立回転跳び

中学校では、こんな技を学習します!! ↓

系・群	グループ	中学1年	中学2年	中学3年
切り返し系	切り返し跳びグループ	○開脚跳び ○かかえ込み跳び	★開脚伸身跳び ★屈伸跳び	★開脚伸身跳び ★屈伸跳び
回転系	回転跳びグループ	○頭はね跳び	★前方屈腕倒立回転跳び	★前方倒立回転跳び ★側方倒立回転跳び

視点2 主体的に課題を解決するための学習環境等の工夫

(ア) 単元計画の工夫 地域・家庭との連携



視点2 主体的に課題を解決するための学習環境等の工夫

(ア) 単元計画の工夫 地域・家庭との連携

体のびのび夏休み チャレンジカード

肩・腕 背 肩甲骨 背中 太もものうしろ (ハムストリングス) 前もも
お尻 お尻 膝 ふくらはぎ 足首・手首 から、自分が固いなあと思うところ
をストレッチしよう (1日4か所)

ルール ・一日の回数を決めて毎日行う ・呼吸を取り入れる
・勢いをつけない ・身体に意識を向ける ・8分目くらいが丁度いい

お風呂あがりがおすすめたよ！
できたらうちのの人にサインか印鑑をもらおう！
何個たまるか？？？



生活リズムチェックシート 4～6年生用

記入方法
①おうちの人と一緒に目標を決めます。
②毎日決まった時間にチェックします。
③毎日学校へ提出します。
④点を全てぬりおえたら色の数を数えて記入します。
※裏紙を巻いて、おうちの人からコメントをもらって4日(火)に学校へ提出します。

自分の目標とする1日の生活開け

曜日	時間	内容
月	時 分	予定の時間
火	時 分	予定の時間

☆に当てはまる色をぬりましょう。

項目	1	2	3	27日 (水)	28日 (木)	29日 (金)	30日 (土)	12月3日 (土)	2日 (日)	3日 (月)
起きる時間	自分の起床までに起きた	自分の起床までに起きなかった		☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
前にはん	バランスよくおべと (お箸をうまく使えた)	おべと (お箸の中で食べなかったものがある)		☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
1日のはみがきの回数	3回以上みがいた	2回みがいた		☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
テレビ・ゲームの時間など	きりだ			☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
寝る時間	自分の寝るまでに寝られた	自分の寝るまでに寝られなかった		☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆

それぞれの色の数を数えましょう。

おうちの人からお子さんへ
がんばれたことやがんばろうと思うことを書きましょう。

先生から

視点2 主体的に課題を解決するための学習環境等の工夫

(イ) 学習過程の工夫 基礎感覚づくりの運動の充実



視点2 主体的に課題を解決するための学習環境等の工夫

(ウ) 学習環境の工夫 主体的に課題を解決する場の設定



視点2 主体的に課題を解決するための学習環境等の工夫

(ウ) 学習環境の工夫 ティーム・ティーチングによる支援の充実



研究の成果と課題

視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

成
果

- ①課題達成状況を正確に見取ることができた
- ②児童相互のアドバイス内容の質が向上した
- ③掲示物の活用による児童相互の学び合いが深まった
- ④学習課題を自分事として捉える姿が増えた
- ⑤学習内容と実生活を関連付けて考える姿が増えた
- ⑥児童相互の学び合いが定着した
- ⑦体育科における学びの波及が見られた

課
題

- ①個別課題に取り組む際の支援・評価を充実させる
- ②ICT機器の効果的な活用方法を再検討する

視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

個々の課題の明確化



課題に対する評価・励まし

1	9月28日(金)			
		○	△○	○
課題	授業の流れや準備の仕方を覚える。			
アドバイスしたこと されたことなど	チームを「かかかしかべ」というの 手順「手→ <u>おいりを上げる</u> → <u>目線は下</u> 」を 意識してやったけどできなかった。 <small>大事にしよう</small>			
できるようになったこと 次への課題など	台上でみんなのちゅちゅが きれいになった。前より、小布 <small>シヨブ</small> なくなりました。			

5	10月4日(木)			
		○	◎	○
課題	高くとんで、大きくはねる。			
アドバイスしたこと されたことなど	手がさいごまでのこってないよ。 力強くやればいいよ <small>ね</small>			
できるようになったこと 次への課題など	少し背中がうくようになった。 (マットの上で、ねんじやうして)			

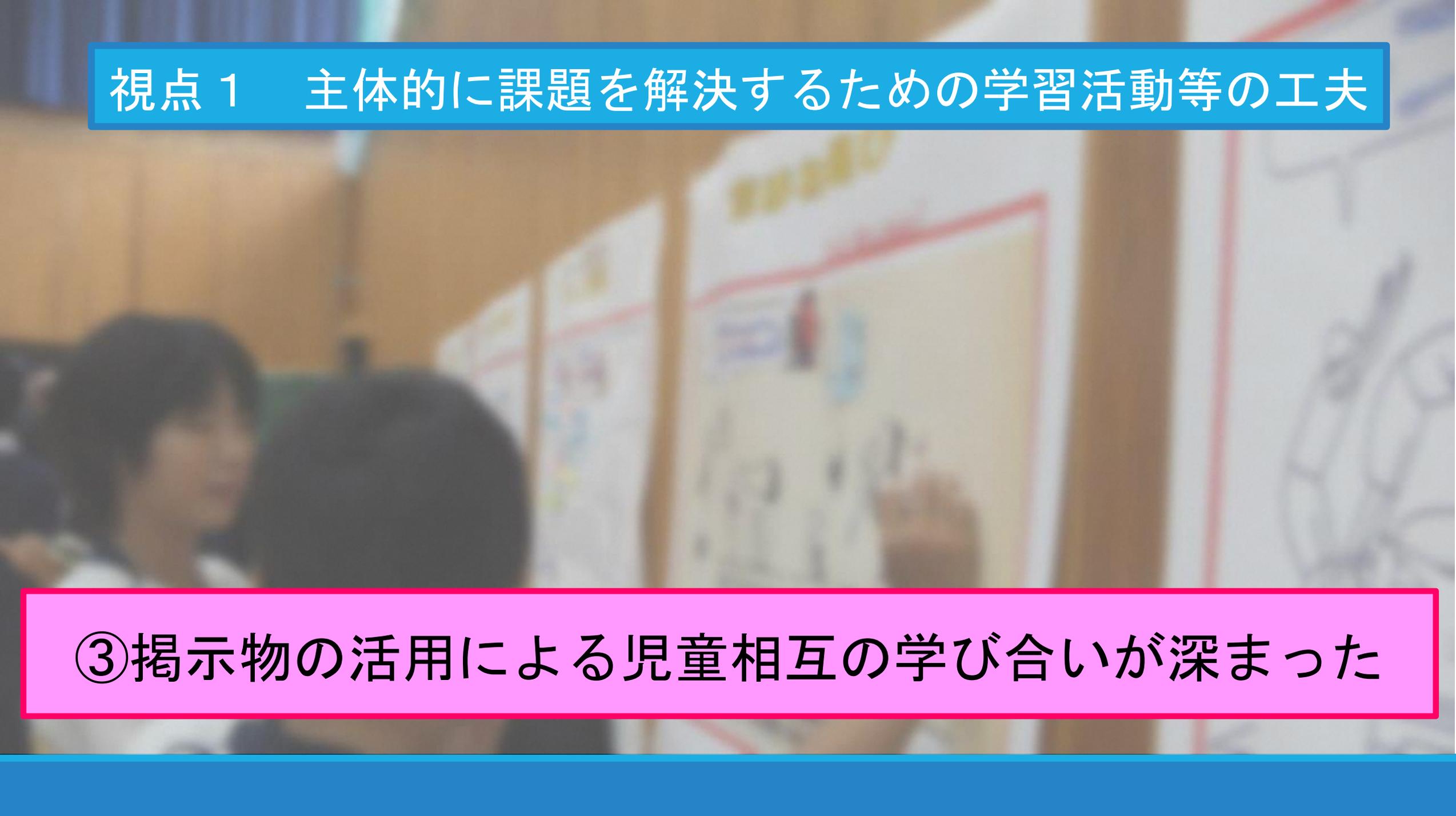
①課題達成状況を正確に見取ることができた

視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

個々の課題の可視化・共通化

	①	①
課題	手を強くおす。足をはねるタイミング。	
アドバイスしたこと されたことなど	しょうくん 手がすべってるよ。	
しょうくん	足をはねさせるタイミングがおそいよ。	
けんごくん	頭がついてからおしてるよ。	
できるようになったこと 次への課題など	② <u>手を強くおすこと</u> と① <u>足をはねさせ</u> <u>るタイミングが</u> 次への課題になった。	

②児童相互のアドバイス内容の質が向上した



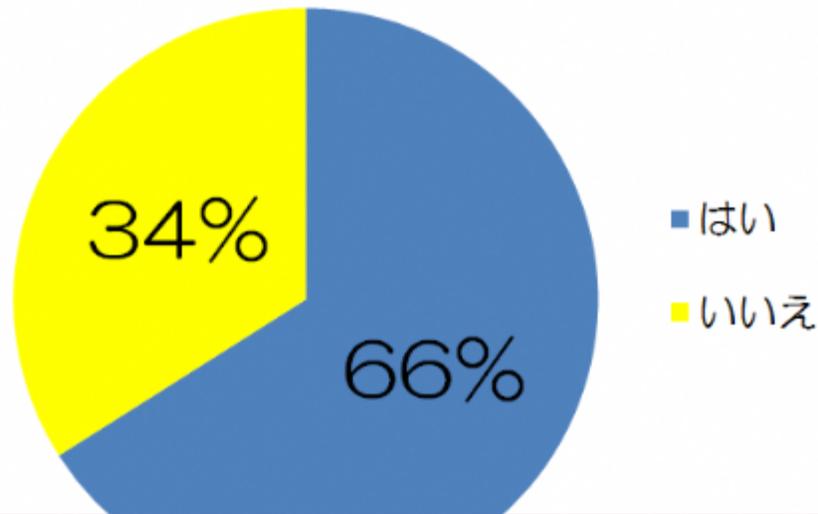
視点 1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

③ 掲示物の活用による児童相互の学び合いが深まった

視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

身近な健康課題の提示

最近、不安や悩みを感じることはありますか。



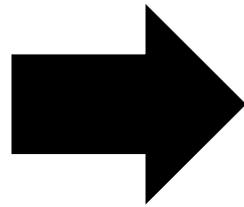
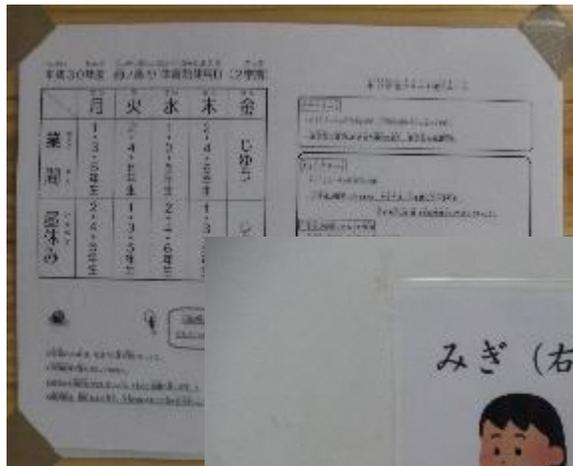
【振り返る】これからの生活で不安や悩みを抱えることがあった時に、あなたはどんなことができるでしょうか。

自分も友だちも不安や悩みが
あ、たと思うのでわたしもか
けつ
したいです。わたしも気持ちを切りかえて
運動をしたり楽しいことをしてみたいです。
自分でできることから考えていきたいと思
います。家の人にも、そうた人をいってよりよい

④学習課題を自分事として捉える姿が増えた

視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

学習内容と各教育活動の関連付け



☆今日の学習の感想（学校や地域でのけがを防ぐために心がけたいことや取り組みたいことなど）を書きましょう。

ぼくは、もちゅうに「たじぎ」ると決まりヤルルをわすれてしまうので
遊びなどに夢中にな、これも決まりヤルルはしっかりま
もりたいです。

⑤学習内容と実生活を関連付けて考える姿が増えた

視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

課題解決型学習の展開

ここが進化したゾーン

どうしてか分からないけど、
どうしてか分からないです。

友達にこんなことが言われたゾーン

ここが進化したゾーン

あんなのがいなかったけど、
いつようになりまして。

友達にこんなことが言われたゾーン

あんなの時分とくんはあ
いふことのほしたてらいい
といわれました。

⑥ 児童相互の学び合いが定着した

視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

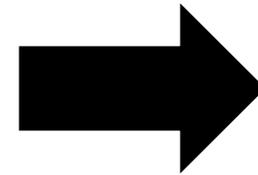
課題解決型学習の展開

⑦体育科における学びの波及が見られた

視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

単元全体を通しての個別支援・評価

一単位時間における
抽出児の設定



漏れの少ない
支援・評価

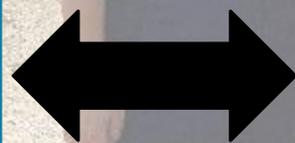


①個別課題に取り組む際の支援・評価を充実させる

視点1 主体的に課題を解決するための学習活動等の工夫

I C T 機器の活用

自己の技の
客観的認知



学び合いの減少



② I C T 機器の効果的な活用方法を再検討する

視点2 主体的に課題を解決するための学習環境等の工夫

成果 教員同士の情報共有と、準備，片付けの効率化が図られた

課題 個別課題に取り組む際の評価を充実させるティーム・ティーチングの在り方を再検討する

視点2 主体的に課題を解決するための学習環境等の工夫

同領域の実施時期統一

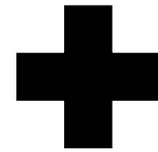
							9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
	ほぐし のう んど	ゆうぐ あそび	てつほう あそび	おにあそび	どうぶつラ ンド	水あそび	のりものラン ド	かけっこ・ リレーあそび	マットあそび	ボール投げゲーム	とびっこあそ び	とびっこあそ び	ようぐを つけたあ そび	うごきを つくる あそび	ボールけりゲーム	
2年	体④ ほぐし のう んど	器⑤ ゆうぐあ そび	器⑤ てつほう あそび	ゲ⑥ おにあそび	表⑦ ゆう園地へ 行こう	水⑧ 水あそび	表⑦ いろいろな くに行こう	走⑨ かけっこ・ リレーあそび	器⑩ マットあそび	ゲ⑪ シュートゲーム	走⑫ とびっこあそ び	器⑬ とびっこあそ び	体⑭ 用ぐを つけたあ そび	体⑮ うごきを つくる あそび	ゲ⑯ ボールけりゲーム	
3年	体② ほぐし の運 動	表③ レッツ ダンス!	走④ はばとび	ゲ⑤ タグラグビー	保⑥ 毎日の 生活と けんこ う	浮⑦ うく・泳ぐ運動	表⑧ からだで秋 日記	走⑨ かけっこ・リ レー	器⑩ マット運動	走⑪ 小がたハ ードル走	器⑫ 鉄ぼう運動	ゲ⑬ ラインサッカー	器⑭ とび箱運動	体⑮ 用具を 使った運 動	体⑯ 動きをつ くるとる 運動	ゲ⑰ ハンドベー スボール
4年	体② ほぐし の運 動	表③ レッツ ダンス!	走④ 高とび	ゲ⑤ ソフトバ レーボ ール	保⑥ 育ちゆ く体と わたし	浮⑦ うく・泳ぐ運動	走⑧ かけっこ・ リレー	走⑨ 小型ハ ードル走	器⑩ マット運動	器⑪ 鉄ぼう運動	ゲ⑫ ポートボ ール	表⑬ たんけん に行こう	器⑭ とび箱運動	体⑮ 用具を 使った運 動	体⑯ 動きをつ くるとる 運動	ゲ⑰ フラッグフ ットボ ール
5年	体② ほぐし の運 動	器④ 鉄ぼう 運動	体⑤ 体力を高 める運 動	表⑥ 寄りたワ ッショ イ	保⑦ 心の健 康	水⑧ 水泳	陸⑨ 走り幅 跳び	陸⑩ 短きより 走・リ レー	器⑪ マット運 動	ボ⑫ ハンドボ ール		器⑬ とび箱運 動	保⑭ けがの 防止	表⑮ はげしい 動きの 世界	ボ⑯ サッカー (ティー ボール・ ソフトボ ール)	

教員同士の情報共有と、準備、片付けの効率化が図られた

視点2 主体的に課題を解決するための学習環境等の工夫

チーム・ティーチング導入のねらい

個別支援の充実



評価の充実



個別課題に取り組む際の評価を充実させる
チーム・ティーチングの在り方を再検討する

児童の意識調査の変容

質問項目	H29 5月	H29 12月	H31 1月
体育の授業の中で、こつを友達にアドバイスしている。	63% 	82% 	92%
体育の授業の中で、友達からこつをアドバイスしてもらっている。	68% 	85% 	97%
体育の授業の中で、技がうまくなるにはどうしたらよいか等、よく考えながら授業に参加している。	68% 	82% 	90%
友達のいいところを真似して、自分の動きを高めている。	77% 	92% 	100%

今後の取組

- 体育科全領域における思考力，判断力，表現力を育むための指導と評価の在り方の研究
- 体育科と他教科・学校教育活動全般との関連の研究
- 保育所や中学校との接続を踏まえた指導の在り方の研究